

第9期愛媛県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画の概要

現状と2040（令和22）年推計		
	現状（R4）	2040（R22）
高齢化率	33.4%(R2)	40.2%
高齢者人口	443千人	431千人
要介護認定率	20.9%	25.2%
単身高齢世帯数	95千世帯（R2）	106千世帯
認知症高齢者数	54,716人	64,400人

高齢者をとりまく課題

- 健康づくり・生きがいづくりの推進
- 高齢者が安心、安全に暮らすことができる環境の整備
- 介護サービス基盤の計画的な整備
- 介護を担う人材の確保及び介護現場の生産性の向上

○計画期間《3年間》
2024（令和6）年度から2026（令和8）年度

○根拠法令 老人福祉法第20条の9
介護保険法第118条

<2040（令和22）年に目指す姿>

- 高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせる社会
- 介護が必要となっても個人の意思が尊重され、尊厳と希望を持って暮らせる社会
- 高齢者が地域の重要な担い手として、生きがいをもって活躍できる社会
- 地域の多様な主体が参画し、高齢者を支えあう社会

【政策目標】

高齢者一人ひとりの愛顔が輝き、心豊かに安心して暮らせる
共生社会づくり



県総合計画との整合

- 施策7 シニアが活躍できる社会の推進
施策21 高齢者が安心して暮らせる社会の実現

★ 重点的に取り組む事項等

取組分野	(1) 高齢者がいきいきと暮らせる社会づくり	(2) 高齢者の自立した生活のために地域で共に支え合う社会づくり	(3) 高齢者が安全に、安心して暮らせる社会づくり	(4) 介護保険制度を支える仕組みづくり
主な施策	<ol style="list-style-type: none"> 健康寿命の延伸への取組 社会参加の促進と生きがいづくり 	<ol style="list-style-type: none"> 地域共生社会の実現と地域包括ケアシステムの深化・推進 自立支援、介護予防・重度化防止の推進 在宅医療・介護連携の推進 ★ 認知症高齢者への支援 高齢者への生活支援の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 高齢者の住まいの確保 ★ 安全な暮らしの確保 (自然災害・感染症対策など) ★ 高齢者の権利擁護の取組 (虐待防止・成年後見制度の利用促進) 	<ol style="list-style-type: none"> 介護サービス提供体制の充実及び質の向上 ★ 介護人材の確保・資質の向上、 生産性の向上（介護現場へのデジタル技術の導入推進） 保険者機能の強化（市町への支援） 公平で適正な介護給付の推進 (第6期介護給付適正化計画) 介護サービス利用者等に対する支援

介護給付費（県内全域）（単位：百万円）

サービス種別	令和4年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
施設サービス	38,979 (100)	39,948(102)	40,284(103)	40,538(104)
地域密着型サービス	33,390 (100)	35,412(106)	36,167(108)	36,462(109)
居宅サービス	62,244 (100)	66,142(106)	67,108(108)	67,554(109)
計	134,614 (100)	141,772(105)	143,469(107)	144,554(107)

※ () 内は令和4年度を100とした場合の伸び率

介護保険施設等の整備見込（令和6～8年度）

施設種別	R8年度末整備見込
特別養護老人ホーム(広域型)	6,757床 (107床 増)
介護老人保健施設	5,301床 (50床 増)
介護医療院	600床 (45床 増)
認知症高齢者グループホーム	5,584床 (81床 増)

介護保険料月額（県内加重平均）

第8期 (令和3～5年度)	第9期 (令和6～8年度)
6,409円 (100)	6,466円 (101)
	未確定

※ () 内は第8期を100とした場合の伸び率